

AXR100D

Manual Generated: 19/11/2024 - 10:54

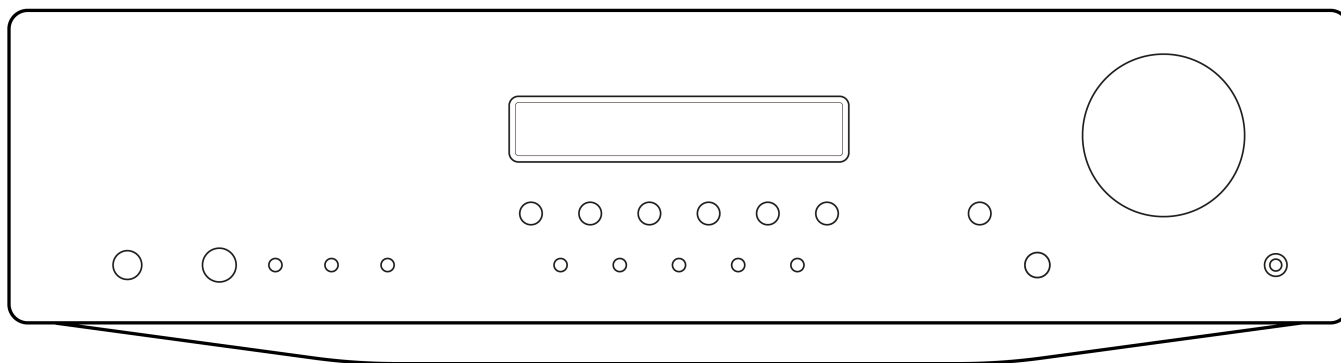


Table of Contents

AXR100D	3
はじめに	3
AXR100Dに含まれるもの	4
フロントパネルコントロール	5
リアパネル接続	7
リモコン	9
接続	10
アンテナ	14
操作方法	15
メニューオプション	19
トラブルシューティング	21
技術仕様	23
よくある質問	25

AXR100D

Last updated: April 23, 2024 03:34. Revision #12602



ユーザーマニュアル

はじめに

Last updated: July 29, 2022 10:31. Revision #9937

本ガイドは、本機を可能な限り速やかに、かつ簡単に設置し使用できるようにすることを目的に作成されました。本書に掲載の情報は印刷の時点でその正確性に万全を期していますが、継続的な向上がCambridge Audioのポリシーということもあり、設計や仕様は予告なく変更されることがあります。

本書には、著作権により保護された占有情報が含まれます。無断複写・転載を禁じます。当該の製造者の書面による事前の許可なくして、機械や電子、またはその他のいかなる方法によっても本書の一部または全部を複製することを禁じます。商標および登録商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

© Copyright Cambridge Audio Ltd 2022

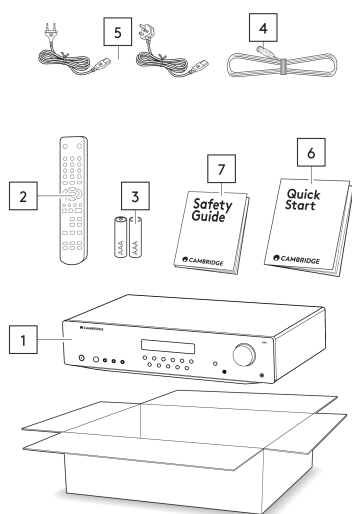
今後の製品、ソフトウェアアップデート、限定オファーに関する今後のニュースについては、必ず <で製品を登録してください。

<https://www.cambridgeaudio.com/register>

AXR100Dに含まれるもの

Last updated: September 21, 2022 04:54. Revision #9936

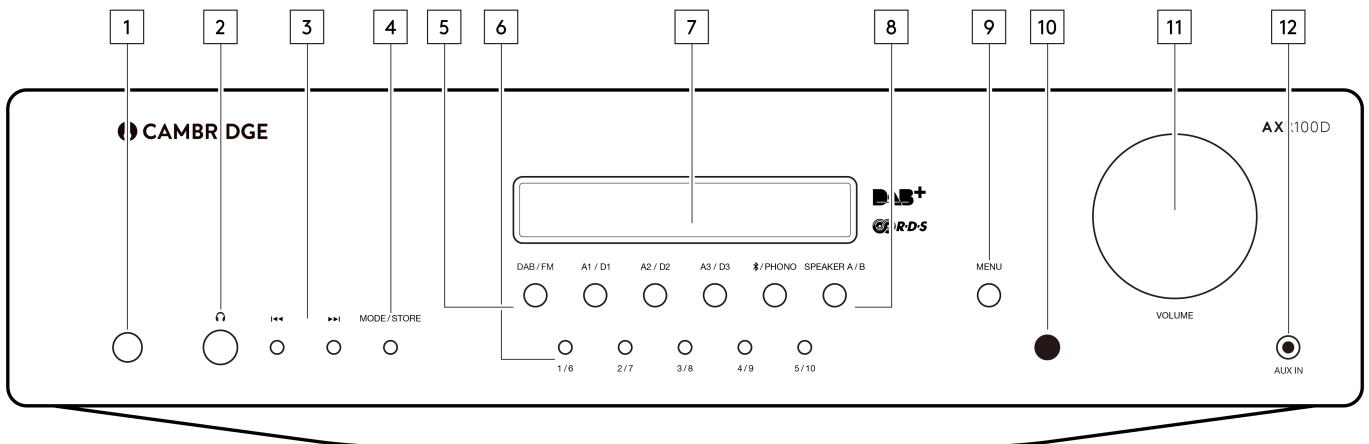
AXC25のパッケージには次のものが含まれます。



1. AXR100D Stereo Receiver
2. リモコン
3. 3×単4電池
4. FM/DAB アンテナ
5. 英国の電源コード、EUの電源コード
6. クイックスタートガイド
7. 安全ガイド

フロントパネルコントロール

Last updated: July 29, 2022 10:31. Revision #9935



1.電源ボタン - スタンバイモード（暗いLEDで表示）とオン（明るいLEDで表示）を切り替えます。スタンバイモードは省エネモードで、電力消費は0.5W未満です。使用していないときはスタンバイモードのままにしておくことができます。

自動電源切断 (APD : Auto Power Down) -APDのオン/ オフは、設定で変更可能です。これは、回転式ダイヤルを使用して「オン」または「オフ」オプションを選択し、回転式ダイヤルを押して目的のオプションを選択することで実行できます。

「メニュー」ボタンを選択 > 「APD設定」に移動 > 「オン」に設定します。

20分間操作をしないと、自動的にスタンバイモードに切り替わります。

注意:APDの設定を変更する前に、ユニットの電源が入っていることを確認してください。

2.ヘッドフォンソケット - ステレオヘッドフォンを6.3mmのジャックプラグで接続できます。インピーダンスが32~600オームのヘッドフォンを推奨します。

注意:ヘッドフォンを接続すると、ラウドスピーカーは自動的に消音されます。

3.スキップ/スキャンボタン-スキップ/スキャンボタンは、DAB/FMチューナーを選択した場合に使用します。選択しているモードによって、ボタンの機能は異なります。

Preset（プリセット）モード - ユーザーが保存したプリセットを順番または逆順に移動します。

Auto（オート）モード - 次の、または前のラジオ局を検索します。強い音声電波を感知したところで止まります。

Manual（マニュアル）モード - 周波数を手動で上げたり下げたりします。

注意:プリセットモードが選択されていると、ユニットは自動的に最初の利用可能なプリセットにチューニングされます。

4.モード/ストアボタン - DAB/FMモードに使用されます。

FMの場合:プリセット、オート、そしてマニュアルの3つのモードを切り替えます。

DABの場合：これを押すと自動スキャンモード、プリセットモード、サービスリストモードが順番に切り替わります。

プリセットの保存の詳細については、「取扱説明書」セクションの「ラジオプリセットの保存」ガイドに従ってください。

5.入力ソースボタン(デジタル入力D1、D2、D3) - 関連するソースボタンを押して、目的の入力ソースを選択します。

注意:正しい入力ボタンが選択されていない場合、受信機から音は聞こえません。

6.プリセットボタン - DAB/FMモードに使用されます。プリセットボタンは、ユーザーが保存したラジオ局のプリセットを選択するのに使います。

- プリセットボタンを1回押すと、最初の5つのプリセットのいずれかが選択されます。
- 長押しすると、後の5つのプリセットが選択されます。
- これらのプリセットは各波帯ごとに別々に保存され、FM用に10個、DAB用に10個あります。FM/DAB ボタンを押して、バンドと10個

のプリセットのセットを切り替えます。

注意:フロントパネルのボタンから直接利用できるバンドごとにこれらの10に加えて、「スキップ/スキャン」ボタンを使用して40のプリセットすべてを切り替えて、バンドごとにさらに30のプリセット(110-40)にアクセスすることもできます。

7.ディスプレイ - 選択されている入力源、音量、トーン/バランスのレベルなどの情報を表示するのに使われます。FMまたはDABチューナー入力を選択されているときは、ラジオ周波数またはRDS局名が表示されます。

注意:新品のディスプレイには保護膜が付いています。よりクリアに表示するため、保護膜は剥がしてお使いください。

8.スピーカーA/Bボタン- スピーカーA/Bボタンは、2対のラウドスピーカー端子についてのオプションを切り替えます。オプションには、「スピーカーAのみ」、「スピーカーBのみ」、「AとBの両方」、そして「全スピーカーのオフ」という4つがあります。

注意:「全スピーカーのオフ」は、ミュート機能とは異なり、Rec Outやヘッドフォン出力は有効なままです。

9.メニューボタン - 1回押すとメニュー項目が表示されます。2回押すと前のメニューに戻ります。メニューオプションは次のとおりです。

- システム情報
- トーン設定
- APD設定
- ファクトリリセット
- アップグレード

トレブル、バス、バランスのオプションは、トーン設定にあります。これらのいずれかのオプションが選択されると、音量コントローラーでレベルを調整できるようになります。

しばらくの間何も押されないと、音源が表示され、音量コントローラーの機能は音量レベルを調節するためのものに戻ります。

10.赤外線センサー - 付属のリモコンからIRコマンドを受信します。リモコンとセンサーの間には、障害となるものは置かないでください。

11.音量調節 - ユニットの出力からのサウンドのレベルを増減するために使用します。

ラウドスピーカーやSub Out、ヘッドフォンの音量レベルを調整します。

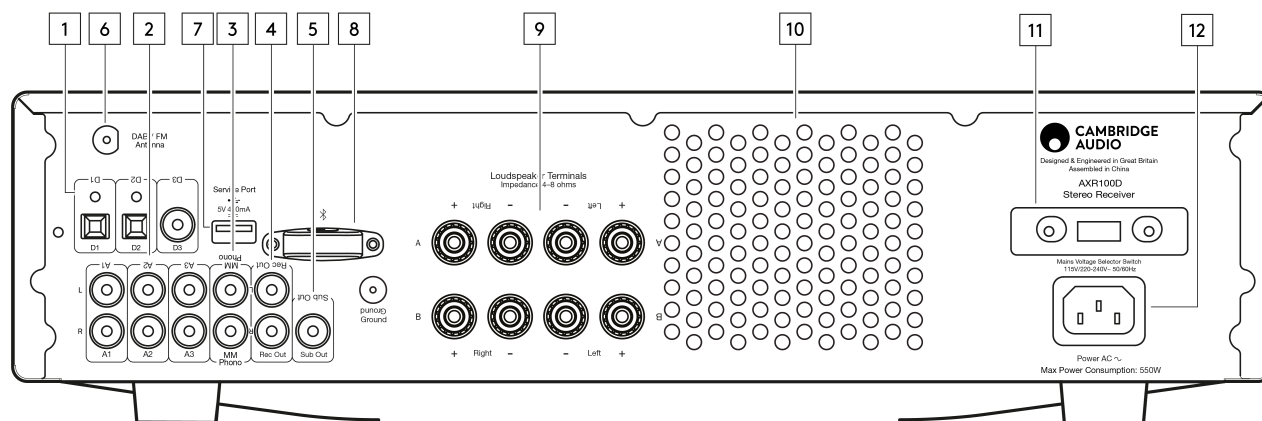
注意:音量をコントロールしても、Rec Outの出力レベルは一定であり、影響を受けません。

音量コントローラーは、メニューオプションであるバス、トレブル、そしてバランスのレベルを調整するのにも使われます。

12.AUX入力ソケット - この音源入力により、MP3プレイヤーといったポータブルオーディオ機器を3.5mmのAuxケーブルを使ってユニットの正面に直接接続することができます。プラグが差し込まれると、この入力が自動的に選択されます。

リアパネル接続

Last updated: December 16, 2022 03:13. Revision #9934



1. デジタル入力 - TOSLINKおよびS/P DIF同軸デジタル入力。

注意:接続には高品質のCambridge Audioインターコネクトケーブルのみを使うことをおすすめします。これにより、デザインされたとおりの最良のパフォーマンスが実現します。詳しくは、販売店にお問い合わせください。

2. オーディオ入力 - CDプレイヤーやBD/DVDプレイヤーといったラインレベルの音源装置に適しています。

3. フォノ入力 - この入力にはフォノステージが組み込まれています。

ムービングマグネット (MM) 型または高出力のムービングコイル (MC) 型 (出力が2~6mVで、負荷インピーダンスが30~50kΩ) のフォノカートリッジが取り付けられているレコードプレイヤーであれば再生することができます。

低出力のMC型 (出力が<1mVで、通常負荷インピーダンスが10~1,000Ω) は直接接続することはできず、対応するトランスかヘッドアンプが必要になります。

注意:レコードプレイヤーとAXR100D双方のGround端子をグラウンドワイヤで接続することによって (可能であれば)、ノイズやハムを最小限に抑えることができます。

ターンテーブルまたはCRT TVは、浮遊磁界により干渉を引き起こすおそれがありますので、本機の近くに設置しないでください。

4. REC OUT - テープデッキやCDレコーダーなどの録音入力に接続します。

メインユニットの音量に左右されない、一貫してハイレベルな出力を提供します。このため、AXR100Dをプリアンプとしてのみ使用したり、Rec Outをサブウーハーに接続したりすることはできません。

5. サブアウト - 任意のサブウーファーの入力ソケットに接続します。

注意:サブアウトには200Hzの2次ローパスフィルタが適用され、200Hzを超える周波数がフィルタリングされます。

接続されているスピーカーの周波数は、サブアウトが使用されているときに調整されず、完全な周波数範囲が送信されます。

6. DAB/FMアンテナ - 無線信号を拾うためのチューナー空中接続。本書の「接続」の項をご参照ください。

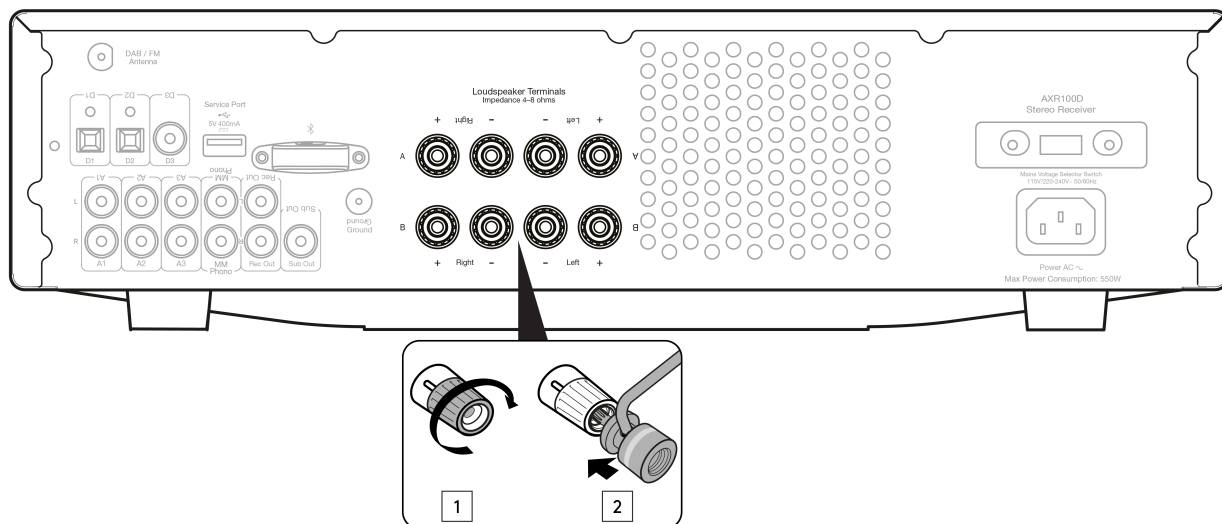
常時使用する場合は屋外用DAB/FMアンテナの使用を強くお勧めします。

7. サービスポート - 修理の際にのみ使用します。故障の原因となり得ますので、ここには何も接続しないでください。

8. BLUETOOTHアンテナ - Bluetooth (A2DP/AVRCP) オーディオ機能向けです。多くのスマートフォンやタブレット、ノートパソコンから直接ワイヤレスストリーミングできます。本書の「操作方法」の項をご参照ください。

9. ラウドスピーカー端子

注意:バナナプラグを使用する場合は、スピーカー端子が完全に締め付けられていることを確認してからプラグを差し込んでください。



ラウドスピーカー端子の2つのセットが利用可能です:

- A(メインスピーカー端子、上段)

と

- B(2次切り替え可能なラウドスピーカー端子、一番下の行)。

左チャンネルのラウドスピーカーから左のプラスとマイナスの端子に、そして右チャンネルのラウドスピーカーを右のプラスとマイナスの端子にそれぞれ接続します。

左右どちらについても、赤い端子がプラス出力、黒い端子はマイナス出力です。

ワイヤがほつれて飛び出していないようにしてください。スピーカーをショートさせる原因となるおそれがあります。通電が遮断されないことがないようにラウドスピーカーの端子がしっかり締まっていることを確認してください。端子への接続があまりいと、音質に影響する可能性があります。

AおよびBという2対のスピーカーを組み合わせることで、簡単かつ安価にマルチルームシステムを構築することも可能です。

注意:スピーカー端子にバナナプラグを差し込む前に、丸い部品を取り外す必要があります。

注意:2対のスピーカーを使用する際は、インピーダンスを通常の8Ωに設定してください。

10.ヒートトンネルベントグリル - ヒートトンネルを介して内部回路を冷却できます。通風孔は塞がないでください。

11.電圧選択スイッチ - 修理の際にのみ使用します。

12.ACパワーソケット - すべての接続が終わったら、AC電源ケーブルを適切なメインコンセントに差し込み、ユニットの電源をオンにします。このユニットに付属の電源コードのみをお使いください。

リモコン

Last updated: July 29, 2022 10:31. Revision #9933

AXR100Dには、本機と内蔵チューナーを操作するリモコンが付属しています。さらに、青色表示のボタンは、対応するAX CDプレイヤーの操作にも使えます。

リモコンは付属の3A電池を入れて、お使いください。

1. 電源ボタン-ユニットをスタンバイモードとオンに切り替えます。もう一度押すと、ミュートをキャンセルできます。
 2. ミュート(消音)-ユニット上のオーディオをミュートにします。詳しくは、AX CDの取扱説明書をご参照ください。
 3. CD(青色のアイコン)-AXCプレイヤーのみを操作します。詳しくは、AX CDの取扱説明書をご参照ください。
 4. スピーカーA/B-ラウドスピーカー端のオプションを切り替えます。「スピーカーAのみ」、「スピーカーBのみ」、「AとBの両方」、そして「全スピーカーをオフ」という4つのオプションがあります。
 5. ステレオ/モノラル-FM が選択されている場合にのみ使用されます。FMステレオとFMモノを切り替えます。FMステレオの電波が弱い場合は、モノを選択することでノイズを軽減することができます。
- 注意:FM局によってはモノのみに対応しています。その場合はステレオを選択しても何ら効果はありません。
6. モード-DAB/FMモードで使用します。プリセット、オート、そしてマニュアルの3つのモードを切り替えます。
 7. 音量-ユニットの音量を上げたり下げたりします。バス、トレブル、そしてバランスを選択し、その設定を変更するときにも使います。
 8. スキップ/スキャン-スキップ/スキャンボタンは、DAB/FMチューナーを選択した場合に使用します。
 9. Preset (プリセット) モード-ユーザーが保存したプリセットを順番または逆順に移動します。
 10. Auto (オート) モード-音声電波が強い次の、または前のラジオ局を検索します。
 11. Manual (マニュアル) モード-周波数を手動で微調整できます。
- メニュー-このメニューには、「システム情報」や、「音色設定」、「APD設定」、「出荷時の設定にリセット」、「アップグレード」などの項目が表示されます。2回押すと前のメニューに戻ります。
- 選択したオプションのレベルを変更するには、音量コントローラーを使います。
10. プリセットボタン (1/5、2/6、3/7、4/8)-FMまたはDABを選択した場合に使用します。ユーザーが保存したラジオ局のプリセットを選択します。
- プリセットボタンを1回押すと、最初の4つのプリセットのいずれかが選択されます。
- 長押しすると、後の4つのプリセットが選択されます。
- リモコンから直接、8つのプリセットが利用可能です。プリセットモードでスキップ/スキャンボタンを使うことで、別のプリセットを選択することもできます。
11. ソースボタン(D1、D2、D3、A1、A2、A3/Aux、フोन、Bluetooth、AM/FM)-関連するボタンを押して目的の音楽ソースを選択します。



接続

Last updated: October 14, 2022 03:47. Revision #9932

裸線のスピーカーケーブルで接続

スピーカーの接続用ケーブルから外側の絶縁体をはがし、およそ10mm、ワイヤ（銅線）をむき出しの状態にします。ショートの原因となるおそれがありますので、10mm以上カットしないでください。ワイヤをしっかりとよってまとめ、はみ出ているワイヤがないようにします。スピーカー端子のネジをゆるめ、スピーカーケーブルを挿入し、端子を締めてケーブルをしっかり接続します。

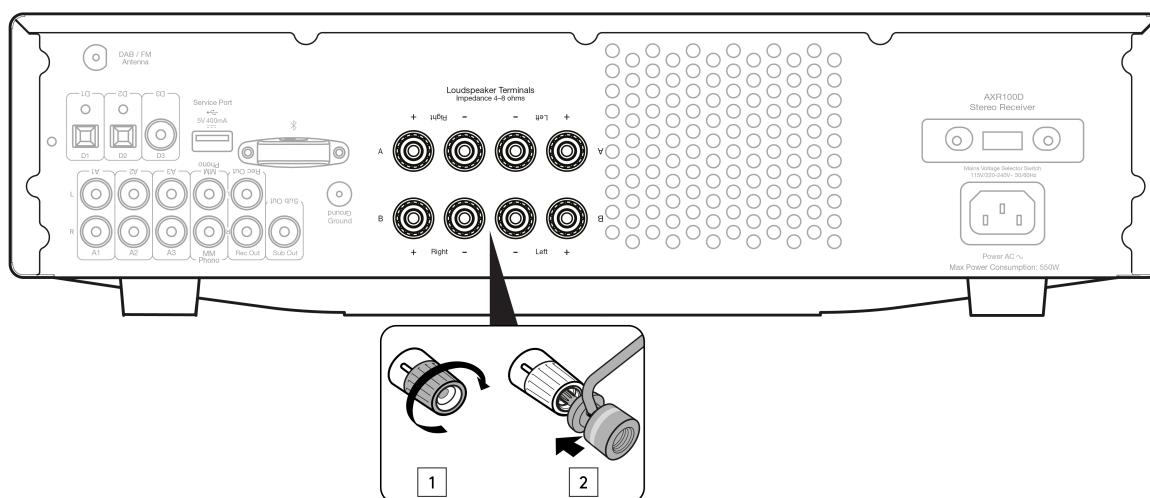
注意:すべての接続において標準的なラウドスピーカーケーブルが使われています。



バナナプラグの利用

このユニットを安全に接続し、ノイズや干渉の原因となりうるワイヤのほつれを防止するためにも、バナナプラグの使用をおすすめします。

ケーブルの外側の絶縁体をむいたら、上記のとおりワイヤをしっかりと捻ってから、バナナプラグに接続します。スピーカー端子からダストキャップを外し、力を入れずにプラグを一番奥まで差し込みます。



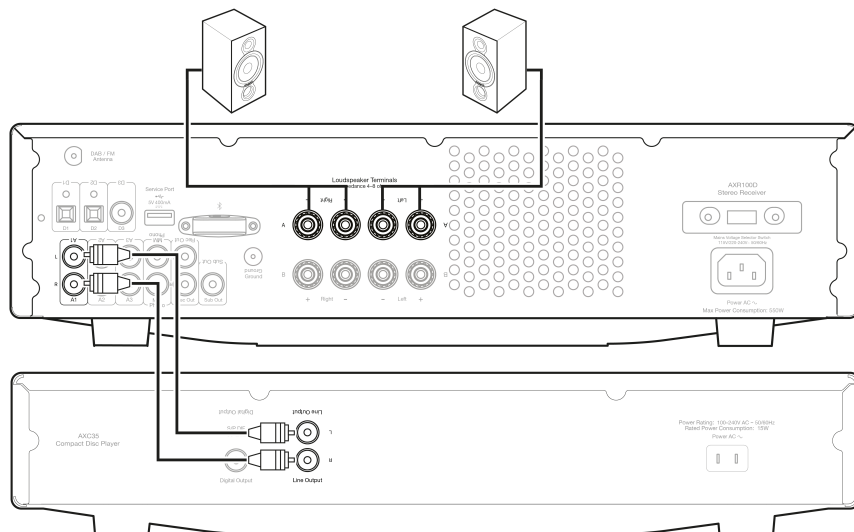
注：

- バナナプラグを使用する場合は、スピーカー端子が完全に締め付けられていることを確認してからプラグを差し込んでください。
- スピーカー端子にバナナプラグを差し込む前に、丸い部分を取り外す必要があります。

一般的な接続方法

任意の「ラインレベル」ソース機器をAXR(A1~A3)のオーディオ入力に接続できます。

次の図は、A1アナログ入力と一对のラウドスピーカーを使用したAXR100DのCDプレーヤーへの基本的な接続を示しています。

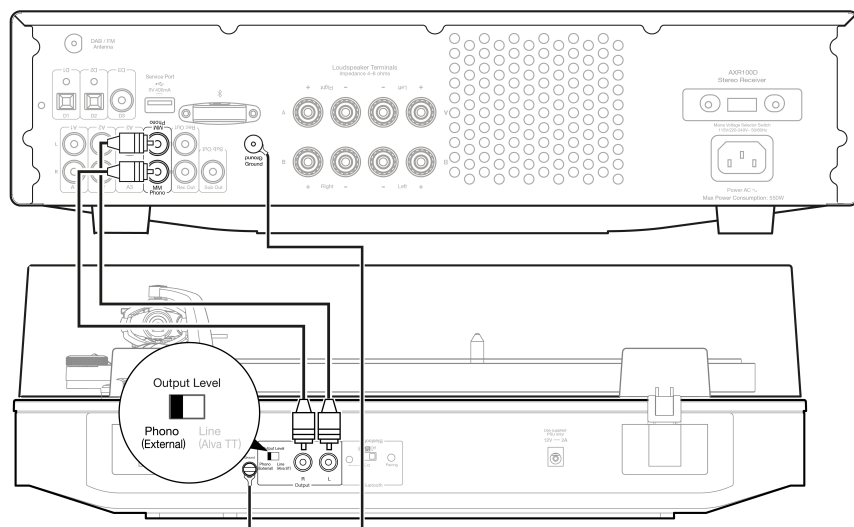


次の図は、フォノ入力を介したターンテーブルへの AXR100D の基本的な接続を示しています。

本機にはフォノプリアンプ(フォノステージ)が内蔵されているため、ターンテーブルにフォノステージがない場合は、レコードプレーヤーを「フォノ」と記されたユニット背面の入りに接続することができます。

ターンテーブルにフォノステージが内蔵されている場合、または外部バージョンを使用している場合は、「フォノ」入力によって不要な歪みが発生する可能性があるため、他のアナログ入りに接続する必要があります。

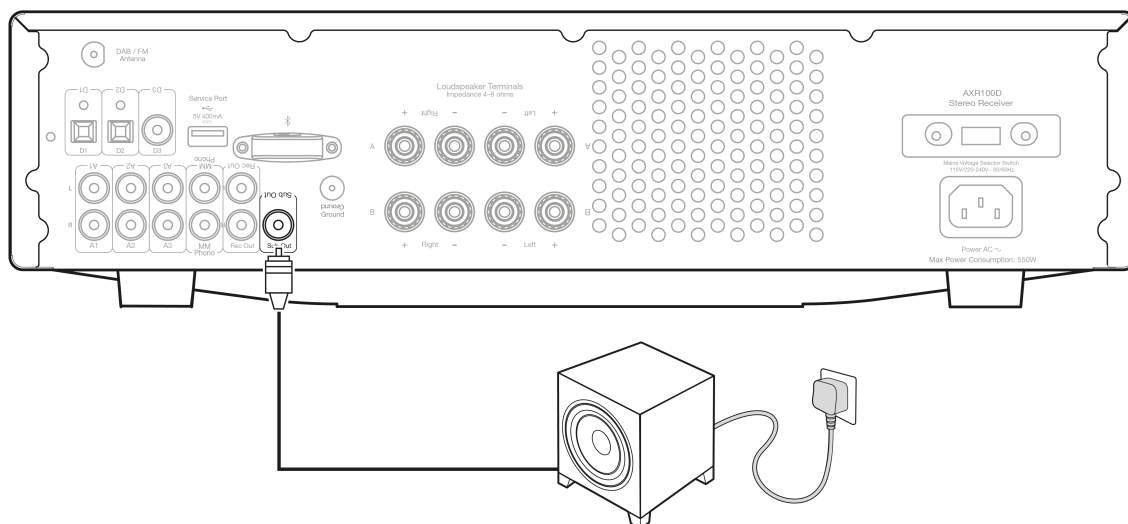
注意:非フォノソースをフォノ入りに接続しないでください。



フォノ：

サブ出力は、アクティブなサブウーファースのLFE/サブ入りに接続するためのものです。

次の図は、サブウーファースのLFE/Sub入りを介してAXR100Dをアクティブなサブウーファースに接続する方法を示しています。



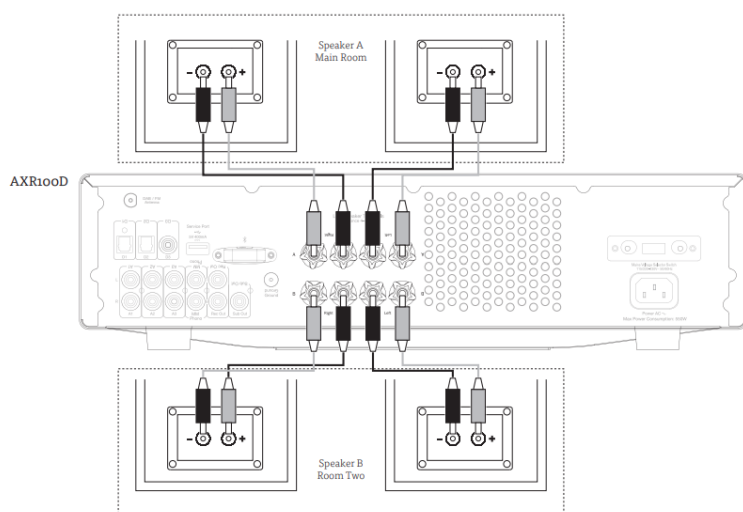
スピーカーBの接続

アンプの背面には、メインとは別のスピーカー（たとえば他の部屋に設置されたスピーカー）が一对接続できるように「スピーカーB」出力が用意されています。

フロントパネルならびにリモコンのSPEAKER A/Bボタンにより、2対のスピーカーのオン/オフを切り替えることが可能です。スピーカーAとスピーカーBの切り替え操作について詳しくは、本書の「フロントパネル」または「リモコン」の項をご参照ください。

スピーカーAまたはスピーカーBのいずれか、スピーカーAとスピーカーB両方も選択できます。

注意:2対のスピーカーを使用する際は、それぞれ公称インピーダンスが8Ωのスピーカーを使用してください。



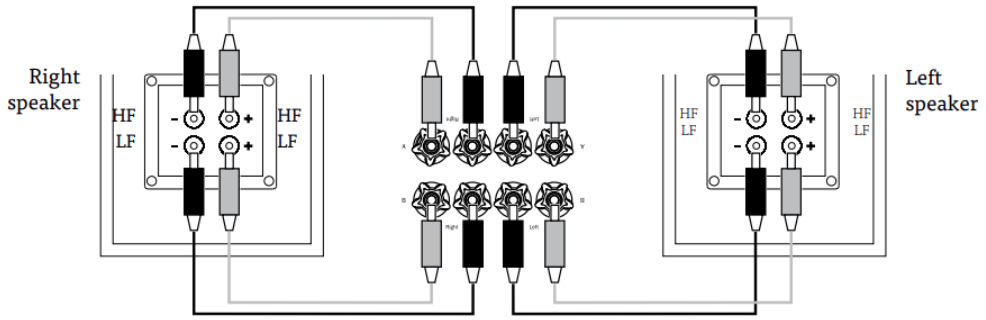
バイワイヤ接続

ラウドスピーカーに端子が2セット用意されている場合は、それらにバイワイヤで接続することが可能です。

バイワイヤにすることで、バスとトレブルの周波数を別個のスピーカーケーブルを通して送ることができるため、よりクリーンで鮮明なサウンドが実現します。

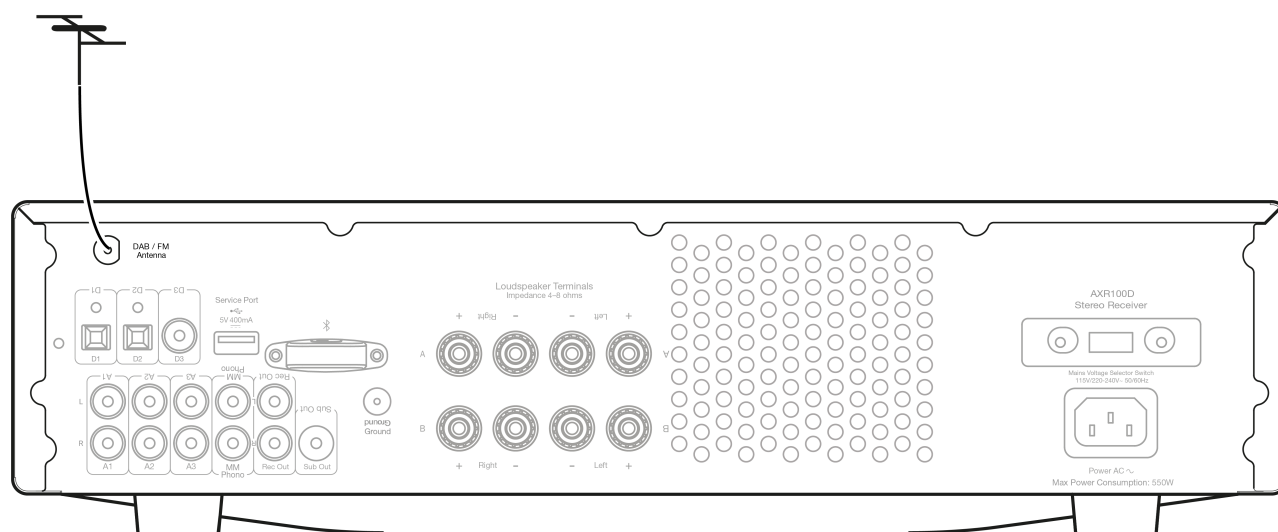
注意:

- このタイプの接続を機能させるためには、ユニットのフロントパネルでスピーカーAとBの両方を選択する必要があります。
- スピーカー端子のバイワイヤのリンクを取り除いてから接続してください。詳しくはお使いのスピーカーの取扱説明書をご参照ください。



アンテナ

Last updated: July 29, 2022 10:31. Revision #9931



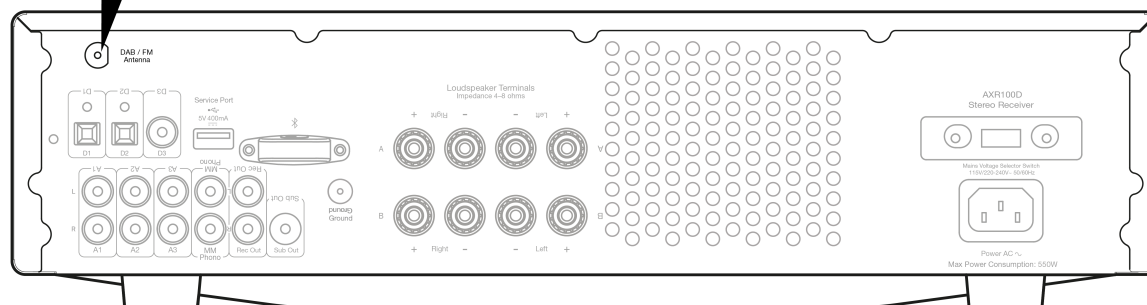
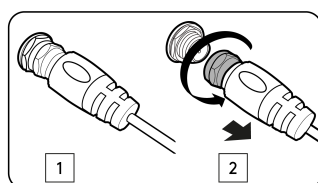
注意:AXR100Dには、初回に使用するための一時的なアンテナが付属しています。半永久的にお使いになる場合は、アンテナの屋外設置を強くおすすめします。

DAB/FMアンテナ

- アンテナを伸ばし、最も受信感度の良い角度になるまで動かします。
- AXR100DはFタイプのネジ接続になっており、必要に応じて付属のアンテナを取り外し、オプションの屋外用DAB/FMアンテナと交換することができます。

アンテナを削除するには:

1. 付属のアンテナキーをアンテナに通します。
2. キーを反時計回りに回します。



操作方法

Last updated: October 6, 2022 02:57. Revision #9930

After making any connections to your unit, activate the AXR100D by pressing the Power On button on the front of the unit.

SELECTING THE SOURCE

Press the Source button on the front of the unit corresponding to your desired source. Alternatively, you may use the appropriate button on the remote control.

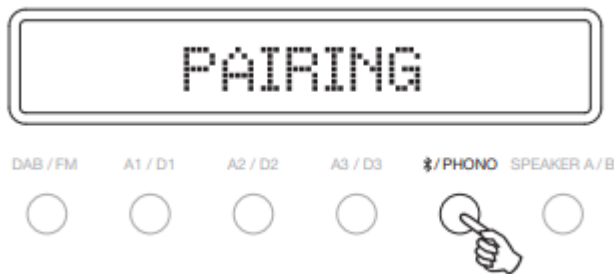
Note: There will be no sound from the receiver if the correct input source button isn't selected.

BLUETOOTH

To connect a Bluetooth device to AXR:

1. Press the Bluetooth/Phono button on the front panel or the Bluetooth button on the remote.

"PAIRING" will show on the display.



2. Consult the instructions of the Bluetooth device to connect to AXR100D. When successfully connected the display will show your device name.

Note: To add another Bluetooth device, Press and hold the Bluetooth/Phono button to disconnect the current connection and repeat step 2.

The AXR100D will store up to 8 paired Bluetooth devices.

Bluetooth troubleshooting guide

If you are having problems connecting your Bluetooth device to the AXR100D, please try the following troubleshooting steps:

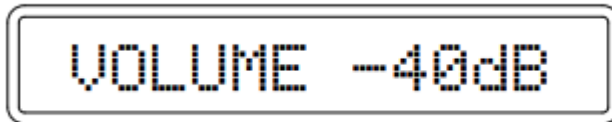
- Ensure that the Bluetooth source has been selected and the AXR100D is in 'Pairing' mode.
- Ensure that your Bluetooth device is in pairing mode and not already connected to another Bluetooth unit.
- Forget the AXR from your devices' list of discoverable Bluetooth items and start the pairing process again.
- Perform a factory reset on the AXR (see 'Factory Reset' section below).

ADJUSTING THE VOLUME

Use either the Volume Up/Down buttons on the remote control, or the Volume control on the front of your unit system to change the volume level. The newly selected level will be indicated briefly on the front display.

The volume is displayed in minus dB where 0dB is the highest level.

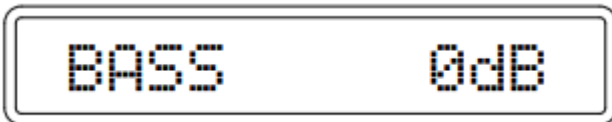
A progressively larger negative number indicates the volume is being reduced.



ADJUSTING THE TONE SETTINGS

Adjustments to the bass, treble and balance can be made as follows:

1. To enter the Tone setting menu, press either the Menu button on the front of the unit or on the remote control.



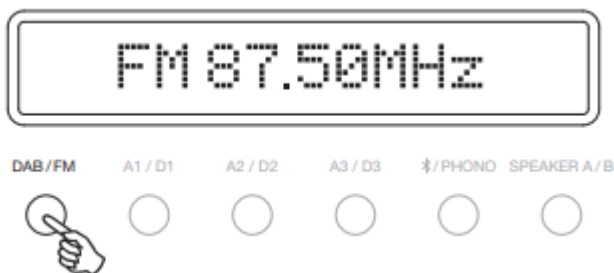
2. Step through the available settings by pressing the Menu button. The settings available are in order Bass, Treble and Balance.
3. When you wish to make an adjustment for bass, treble or balance, simply rotate the Volume control or use the Volume control buttons on the remote control.



4. To exit, wait for five seconds, until the unit returns to normal mode.

TUNING AND LISTENING TO THE BUILT IN TUNER

Select the Tuner source using the DAB/FM button on the front of the unit, or directly by pressing the DAB/FM button on the remote.



DAB MODE

When selecting DAB mode for the very first time, the unit will initiate an 'Auto Scan'. Repeatedly pressing the DAB/FM button on the front of the unit switches between DAB and FM modes. This can also be done using the DAB/FM button on the remote.

Pressing the Mode/Store button will cycle through:

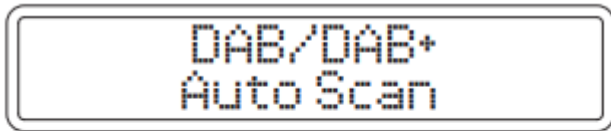
- DAB/DAB+
- Auto Scan
- Preset

- Service List

AUTO SCAN

Press the Mode/Store button to switch to "Auto Scan". Use the reverse 'Skip/Scan' or forward 'Skip/Scan' buttons to perform a full station scan.

A scanning percentage appears on the display while scanning for stations. When scanning is completed, AXR100D will automatically play and display the station information if a signal is found.



MODE/STORE



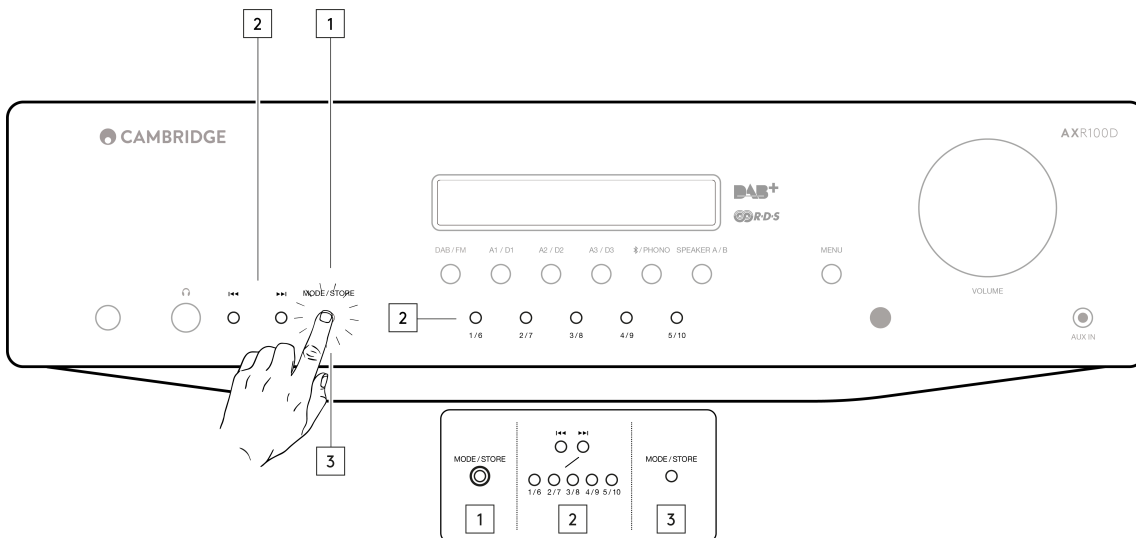
PRESET

STORING RADIO PRESETS

Radio stations can be stored into the memory presets for easy access. You can store up to 40 presets for each band (i.e. 40 presets for the DAB band plus 40 presets for the FM band).

To assign a radio station to a preset, follow the below steps, whilst listening to the frequency or station you wish to store:

1. Press and hold the 'Mode / Store' button.
2. Use the 'Skip / Scan' button or 'Preset Buttons' to select the preset location for the station to be stored to.
3. Press the 'Mode / Store' button again to confirm your selection.
4. The radio station will now be assigned to your chosen preset.



Note: You can store up to 40 presets for each band (i.e. 40 presets for the DAB band plus 40 presets for the FM band).

You can only access stored presets 1-8 on the remote preset buttons. You can access stored presets 1-10 on the front panel preset buttons.

To access all presets, set the mode to 'Preset' mode with the 'Mode' button on the remote control or 'Mode/ Store' button on the front panel, and use the reverse or forward 'Skip/Scan' buttons.

This will allow access to the full 40 DAB stored presets or 40 FM stored presets.

Note: In 'Store' mode, if no button is pressed for a while, the unit will come out of 'Store' mode and the preset will not be saved.

SERVICE LIST

Once a scan has been performed, use Mode/Store button to switch to "Service list" and use the reverse 'Skip/Scan' or forward 'Skip/Scan' buttons to browse through the available stations.

FM MODE

Note: For ease of tuning on first time use, we recommend that you set the AXR100D to 'Auto' mode. Press the Mode/Store button on the front of the unit. This button cycles through Preset, Auto and Manual modes.



MODE/STORE



When Auto mode has been selected, press the reverse 'Skip/Scan' button to scroll down through the station frequencies or press the forward 'Skip/Scan' button to scroll up through the station frequencies.

The tuner will stop at the first strong signal it finds. To move to another station press the reverse or forward 'Skip/Scan' button again.

メニューオプション

Last updated: May 13, 2024 03:43. Revision #12703

リモコンまたはユニットのフロントパネルのメニューボタンを押すと、次のメニューオプションにアクセスできます。

- システム情報
- トーン設定
- APD設定
- ファクトリーリセット
- アップグレード

システム情報

このメニュー項目にはAXR100Dのバージョン番号が表示されます。

- 端末名
- MCUバージョン
- BTバージョン

トーン設定

トレブル、バス、バランスのオプションは、トーン設定にあります。

これらのいずれかのオプションが選択されると、音量コントローラーでレベルを調整できるようになります。しばらくの間何も押されないと、音源が表示され、音量コントローラーの機能は音量レベルを調節するためのものに戻ります。

APD設定

回転式ダイヤルを回して、「オン」または「オフ」オプションを選択します。回転式ダイヤルを押して、目的のオプションを選択します。

APDセットを「オン」にした状態にすると、製品は20分間操作をしないと、自動的にスタンバイモードに切り替わります。

出荷時の設定にリセット

ロータリーダイヤルを押して、出荷時設定へのリセットを選択します。

工場出荷時のリセットを実行すると、AXRが工場出荷時の設定に復元され、保存されているすべてのプリセットがクリアされます。

アップグレード

このメニュー項目には、以下のようなセットアップ構成が含まれます。

- MCUのアップグレード
- BTのアップグレード

AXR100Dの新しいファームウェアアップデートは、[こちらのサポートサイト](#)でご覧いただけます。AXR100Dのファームウェアをアップグレードするには、以下の手順に従ってください。

- 1)上記のサポートサイトのページからファームウェア.binファイルをダウンロードしてUSBドライブにコピーします(フォルダ内ではなくドライブのルートにコピーし、ファイルの名前は変更しないでください)。
- 2)USBドライブをユニット背面のサービスポートに挿入します。
- 3)電源ケーブルを挿入し、ユニットの電源を入れます。
- 4)メニューボタンを押してメニューに入ります。
- 5)ボリュームコントロールを使用して、「アップグレード」に移動し、ボリュームコントロールを押して入力し、「MCUアップグレード」ま

たは「BTアップグレード」(アップグレードのタイプに応じて)、「はい」の順に押します。

6)ユニットはUSBドライブ上のファイルを自動的に検出し、自動的に更新します。その後、ユニットの電源がオフになります。(「ファイルがありません」というメッセージが表示された場合は、手順1から再開します)

7)ユニットの電源を入れます。

注意:アップグレードの完了後に出荷時設定へのリセットを実行することをお勧めします。工場出荷時のリセットを実行すると、AXRが工場出荷時の設定に復元され、保存されているすべてのプリセットがクリアされます。

重要な注意：ファームウェアのアップグレードが開始したら、完了するまでAXR100Dの電源を切らないでください。電源を切ると、AXR100Dが恒久的に損傷する可能性があります。

重要な注意：ファームウェアのアップグレード中は、USB dongleを脱着しないでください。

トラブルシューティング

Last updated: May 13, 2024 03:48. Revision #12712

電源が入らない

- 電源コードが機器本体にしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- 電源プラグが壁のコンセントにしっかりと差し込まれており、電源スイッチが入っていることを確認してください。
- 電源プラグまたはアダプターのヒューズをチェックしてください。
- ユニットの正面にある電源ボタンを確認してください。

音が出ない

- フロントパネルで正しい入力ソースが選択されていることを確認します。
- スピーカーが正しく接続されていることを確認してください。
- チューナーを使っている場合は、アンテナの接続を確認し、利用可能なラジオ局が選択されていることを確認してください。
- ミュートになっていないことを確認してください。
- スピーカAとスピーカーBの設定がお使いのスピーカーにマッチしていることを確認してください。

音が歪む

- アンテナの接続と設置場所を確認してください。
- スピーカーの接続を確認してください。
- 選択した入力に適切なソースが接続されていることを確認します。(例：フォノ入力にラインレベルのソースを接続していない)

スピーカーからハム音が聞こえます

- すべてのケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。特にターンテーブルのグラウンド/シールド接続は要確認です。

不要なバックグラウンドノイズと干渉がある

- 干渉の原因となりそうな電子機器からユニットを遠ざけてください。
- アンテナの位置を変えてみてください。
- すべてのケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。特にターンテーブルのグラウンド/シールド接続は要確認です。

リモコンが機能しない

- 電池が切れていないかを確認してください。
- リモートセンサーを塞いでいるものがないかを確認してください。
- 青色のアイコンが付いたボタンが、一致するAX CD プレーヤーを操作するためだけに使用していないことを確認します。(「リモコン」セクションを参照してください。)

過熱防止機能

- このユニットには保護を目的として、過熱時シャットダウンする機能が備わっています。長時間連続して使用され、過熱状態になったときは、ユニットはシャットダウンされます。シャットダウンしたときはユニットを10分間オフのままにして、その後再び起動してお使いください。
- この状態が繰り返し起こるようであれば、ユニットはオーバーヒートされます。音量レベルを下げ、ユニットが風通しの良い場所に設置されていることを確認して、問題解決を図ってください。
- 8Ω以下のスピーカー2対を使うと、オーバーロードの原因となり得ますので、おすすめしません。

ラジオプリセットを保存できません

- プリセットの保存の詳細については、「取扱説明書」セクションの「ラジオプリセットの保存」ガイドに従ってください。

ラジオの再生中にオーディオ/信号がない

- 適切なDAB / FMアンテナがしっかりと接続されていることを確認します。
- ユニット前面のDAB/FMボタンを使用してチューナーソースを選択します。

限られた量のDABステーションのみをスキャンして保存することができます

一部のユーザーが60台のDABステーションしかスキャンして保存できない問題の修正を開発しました。

AXR100D でこの問題が発生している場合は、[こちらのサポートサイト](#)に記載されている手順に従ってください。

注意:AXR100Dでこの問題が発生している場合にのみ、これらの手順を実行してください。

技術仕様

Last updated: July 29, 2022 10:31. Revision #9940

出力:

100W(8Ωまで)

THD (UNWEIGHTED) :

- <0.01% @ 1kHz、定格出力の80%
- <0.002% 20Hz - 20kHz、定格出力の80%

周波数特性(+/-1dB):

5Hz ~ 50kHz

S/N比 (1W) :

>82dB (unweighted)

入力インピーダンス:

47kΩ

パワーアンプの減衰率:

>50

スタンバイ時電力消費:

<0.5W

最大電力消費:

550W

バス&トレブル コントローラー:

シェルピング、アルティメットブースト/カット □ +/- 10dB @ 100Hzおよび10kHz

サブウーファー出力 :

200Hz 2次L+Rレベルは音量設定に従います

デジタル入力:

- PCM 16 ~ 24 ビット
- S/P DIF 同軸 32-192kHz
- トスリンク光 32-192kHz

外形寸法:

110 x 430 x 340mm

重量:

8.1kg

Bluetooth:

5.0 SBC をサポートする A2DP/AVRCP

チューナー

周波数帯:

EU

DAB/DAB+:

- (174.928 -239.20MHz)Band III

FM:

- (87.5-108MHz)

アンテナ入力

<75Ω

S/N比:

60dB 標準 (FM), 90dB 標準 (DAB)

歪み (チューナー):

- <0.4% @ 1kHz 50kHzの偏差 (FMモノラル)
- <0.05% @ 1kHz (DAB)

よくある質問

Last updated: December 12, 2022 04:17. Revision #9928

AXR100Dのアンプクラスは何ですか？

AXR100DはクラスAB増幅を使用しています。アンプの分類の詳細については、[こちら](#)を参照してください。

AXR100D で 4 Ω または 6 Ω のスピーカーを使用できますか？

AXR100Dは8Ωのスピーカーでのみ使用できると評価されており、4または6Ωのスピーカーで使用することはお勧めしません。AXRを4Ωまたは6Ωのスピーカーとともに使用すると、アンプが過熱し、長期的にはユニットが損傷する可能性があります。